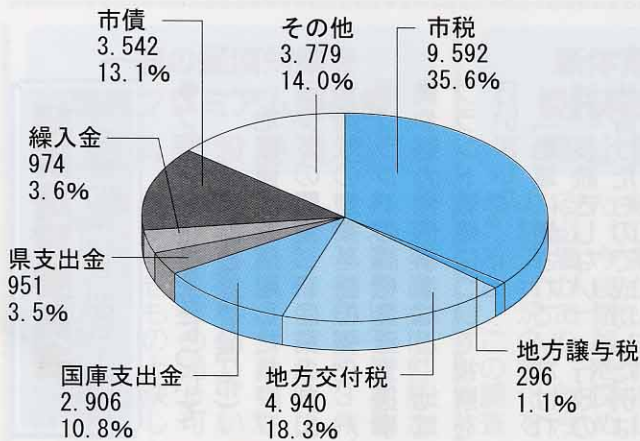


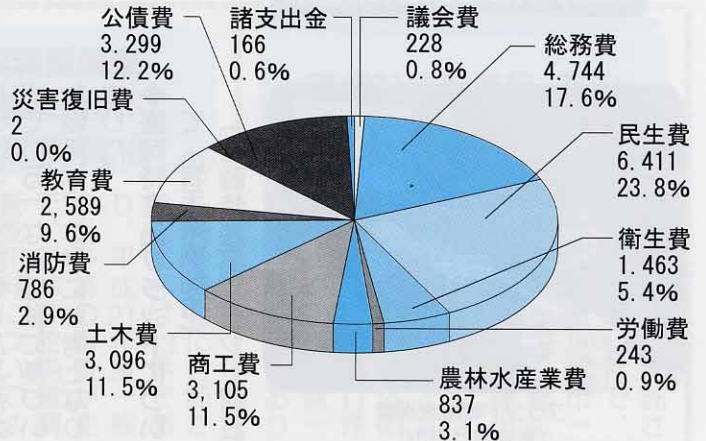
# 平成21年度予算審査概要

- 一般会計予算269.8億円 前年度から7.1億円の増
- 一般会計のうち、市税収入は前年度比4.3%減の95.9億円を見込む
- 投資的経費は大門中央通り地区市街地開発事業など、全体で9.1%増

一般会計 歳入 (単位：百万円)



一般会計 歳出 (単位：百万円)



## 平成21年度会計別一覧

(単位：千円、%)

会計名	平成21年度 A	平成20年度 B	増減 (A-B)	伸率 21/20	
一般会計	26,980,000	26,270,000	710,000	2.7	
特別会計	国民健康保険事業	5,996,300	6,187,800	△ 191,500	△ 3.1
	住宅新築資金等貸付事業	1,614	1,613	1	0.1
	老人保健事業	3,660	551,100	△ 547,440	△ 99.3
	用地先行取得事業	2,510	2,547	△ 37	△ 1.5
	奨学資金貸与事業	17,316	15,750	1,566	9.9
	介護保険事業	4,199,433	4,189,340	10,093	0.2
	簡易水道事業	198,310	410,550	△ 212,240	△ 51.7
	国保榑川診療所事業	97,938	101,580	△ 3,642	△ 3.6
	後期高齢者医療事業	531,490	551,500	△ 20,010	△ 3.6
	特別会計 小計	11,048,571	12,011,780	△ 963,209	△ 8.0
公営企業会計	水道事業	2,149,008	2,253,722	△ 92,992	△ 4.1
	駐車場事業	112,586	106,242	6,820	10.7
	下水道事業	4,285,231	5,729,107	△ 1,398,213	△ 24.4
	農業集落排水事業	560,238	563,481	△ 1,431	△ 0.3
公営企業会計小計	7,107,063	8,652,552	△ 1,545,489	△ 17.9	
全会計 合計	45,135,634	46,934,332	△ 1,798,698	△ 3.8	
(全会計純計)	42,921,368	44,699,295	△ 1,777,927	△ 4.0	

※「全会計統計」とは…  
会計間で相互にやり取りする繰出し・繰入れ等の重複部分を除いた純計

## 予算審議の焦点

### 「合併特例債」

(総務環境委員会にて)

【議員質問】合併特例債のこれまでの実績はどのくらいか？  
【市の答弁】全体発行可能額が、建設事業が約103・6億円、平成17～21年度予算までは、建設事業約37・7億円(全体発行可能額の36・4%)である。発行上限額まで、残り66億円程度ある。

【議員質問】合併特例債で他に考えているものは何か？  
【市の答弁】市の財政フレームでは、体育館建設も含め今後は約29億円としている。平成21年度までの37・7億円と合わせ、平成26年度までで建設事業の発行可能額64・4%(約66・7億円)と見込んでいる。  
【議員質問】今後の財政フレームとこれまでの実績を合わせて66・7億円だが、合併当

時に上限を55億円と考えていたのではないかと？  
【市の答弁】合併協議時に見込める額として約55億円としたもので、上限とはしていない。  
合併特例債は有利な起債だが、借金であることにより変わりはないので、目安として約55億という数字を示した。合併以後、起債を財源とする必要不可欠な事業であれば、合併特例債を活用する。